

平成27年度行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	警察用車両の整備			担当部局庁	長官官房			作成責任者
事業開始年度	不明	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	会計課装備室			装備室長 楯 悦男
会計区分	一般会計			政策・施策名	別添参照			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	警察法第37条第1項第6号 警察法施行令第2条第6号			関係する計画、 通知等	-			
主要政策・施策	男女共同参画			主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	厳しい治安情勢の下、各種警察活動の基盤となる警察用車両を国が整備し、これを有効に活用することで全国的に一定水準の警察活動を確保する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国民生活の安全と安心を確保するため、各種警察活動に必要な機動力の中核として、新たに必要性が生じた警察用車両の整備及び老朽化した車両の更新整備を図る。 また、国の機関が保有する警察用車両の維持管理に必要な経費を措置する。							
実施方法	直接実施、その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
		当初予算	1,866	4,668	5,284	5,108		
		補正予算	8,202	3,204	4,991			
		前年度から繰越し	0	7,668	3,235	4,926		
		翌年度へ繰越し	▲ 7,668	▲ 3,235	▲ 4,926			
		予備費等	0	0	▲ 86			
	計	2,400	12,305	8,498	10,034	0		
	執行額	1,781	11,542	8,365				
執行率 (%)	74%	94%	98%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 - 年度
	警察活動に必要な車両の 整備	警察用車両の保有数	成果実績	台	42,152	42,642	42,711	
			目標値	台	42,152	42,642	42,711	-
			達成度	%	100%	100%	100%	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	警察用車両の整備数	活動実績	台	1,155	5,631	3,210		
		当初見込み	台	1,120	2,199	2,422	1,910	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	年度中における機動捜査用車(4WD)購入執行額 / 年度中における機動捜査用車(4WD)購入整備台数	単位当たり コスト	千円/台	1,943	1,996	2,008	-	
		計算式	執行額 /台数	167,055千円/86台	25,949千円/13台	60,232千円/30台	-	
平成 27- 28 年度 予算 内 訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	車両購入等	5,108						
	計	5,108	0					

事業所管部局による点検・改善			
項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○ 国民生活の安全と安心を確保するため、各種警察活動に必要な機動力の中核として車両の整備を行っており、国民や社会のニーズを的確に反映したものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○ 各都道府県警察への警察用車両の整備に係る経費は警察法第37条第1項第6号及び警察法施行令第2条第6号により国庫が支弁することとなっている。また、規格・性能等を統一する必要性及び中央調達による経済性などの観点から、警察庁が実施すべき事業として適切なものである。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○ 各種警察活動の基盤となる警察用車両を整備することは必要かつ適切な事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○ 競争性を確保するため、より多くの業者が入札に参加できるよう仕様の見直しを実施している。
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○ 車両については、県境を問わない広域的な活動を求められることから、国が負担すべき事業として適切なものである。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○ 一般競争入札により警察用車両を購入していることから、単位当たりコストの水準は妥当なものである。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○ 執行額全額について、警察用車両の購入及び維持経費のために支出されていることから、真に必要なものに限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○ 不用については競争入札の結果生じたものである。
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○ 随時仕様の見直しを行い、コスト削減や効率化を図っている。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○ 整備された警察用車両は第一線活動現場において効果的に運用されている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○ 国民生活の安全と安心を確保するため、各種警察活動に必要な機動力を維持するのに必要な手段・方法であり、車両は警察活動において常時活用されるものであるから必要台数を確保する必要がある。また、必要性等を勘案し、レンタカー等も活用する等して効果的に実施している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○ 当初見込み通りの車両数を整備している。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○ 警察活動に十分に活用されている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	警察用車両は、警察庁において一括調達しているため、支出先・用途については把握している。なお、警察用車両は機動力を確保する上で必要不可欠であり、引き続き老朽化した車両の更新や治安情勢に応じた充実強化を図る必要がある。	
	改善の方向性	調達する際には、契約案件の都度、仕様の見直し・点検を行うとともに、過去の調達実績や市場の状況等を予定価格に反映させているところである。さらに、競争性、効率性、経済性を高めるため、警察庁において一括調達しており、今後も効率的な予算執行に努める。	
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			

--	--

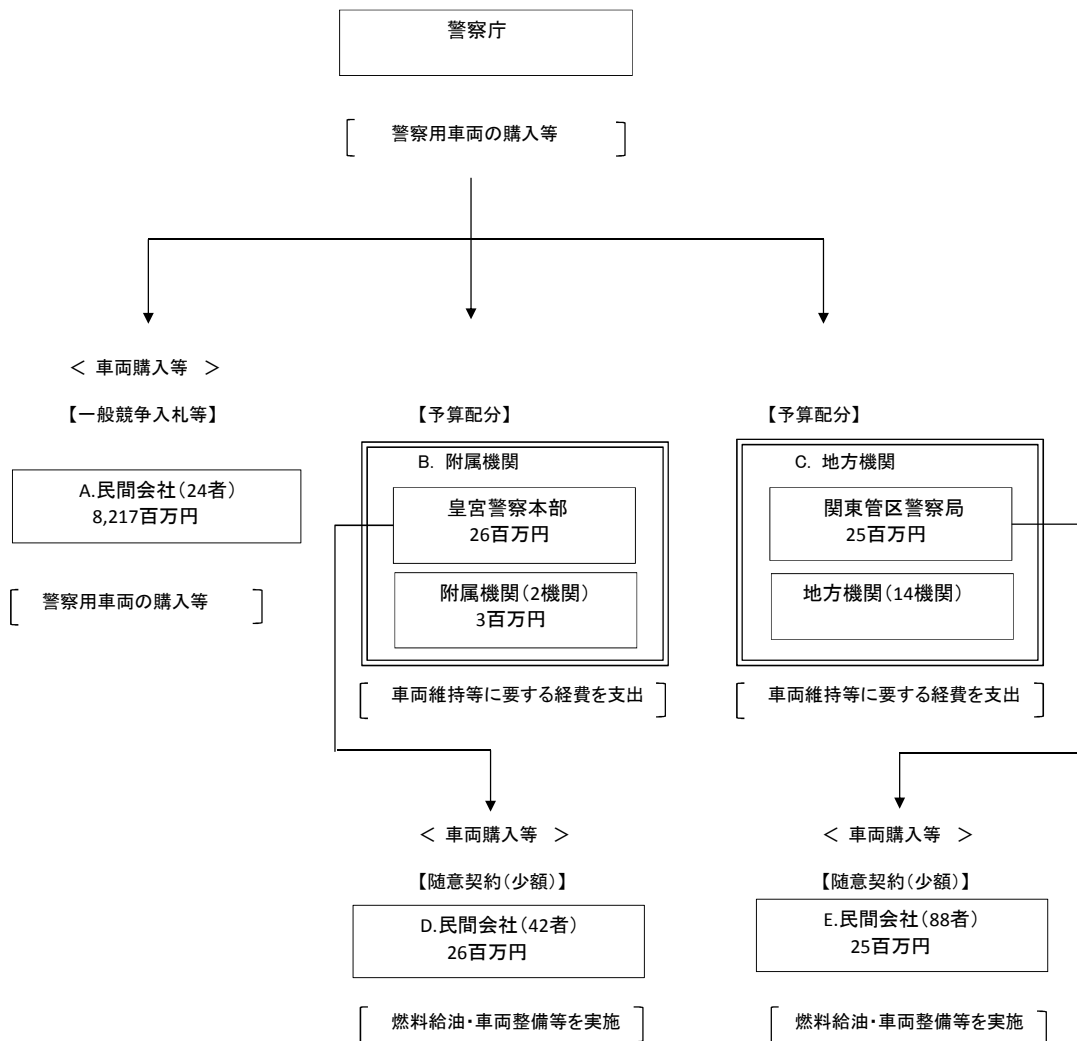
備考

--	--

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	61	平成23年度	61	平成24年度	46	/
平成25年度	18	平成26年度	19			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

	計		9.5	計	0
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					<input type="checkbox"/> チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	トヨタ自動車株式会社	無線警ら車の購入	1,365	2	-
2	トヨタ自動車株式会社	交通取締用四輪車の購入	496	1	-
3	トヨタ自動車株式会社	私服用セダン型無線車(1,800cc級4WD)の購入等	1,093	-	-
4	いすゞ自動車株式会社	大型輸送車の購入	720	2	-
5	いすゞ自動車株式会社	爆発物処理車の購入	331	1	-
6	いすゞ自動車株式会社	常駐警備車の購入等	342	-	-
7	スズキ株式会社	私服用ハッチバック型無線車(1,200cc級)の購入	511	3	-
8	スズキ株式会社	小型警ら車(4WD)の購入	345	2	-
9	スズキ株式会社	私服用ハッチバック型無線車(1,500cc級4WD)の購入等	169	-	-
10	三菱重工業株式会社	特型警備車の購入	352	1	-
11	三菱重工業株式会社	小型警備車の購入	188	2	-
12	三菱重工業株式会社	特型警備車の購入	100	1	-
13	富士重工業株式会社	無線警ら車(4WD)の購入	519	2	-
14	富士重工業株式会社	機動捜査用車(4WD)の購入	60	2	-
15	富士重工業株式会社	警衛車(4WD)の購入	5	1	-
16	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン	白パイの購入	514	2	-
17	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン	スクーター型自動二輪車(250cc級)の購入	3	2	-
18	日産自動車株式会社	私服用ワゴン型無線車(2,000cc級)の購入	269	2	-
19	日産自動車株式会社	交通事故処理車(4WD)の購入	67	2	-
20	日産自動車株式会社	私服用ワゴン型無線車(2,000cc級4WD)の購入等	152	-	-
21	日野自動車株式会社	遊撃放水車の購入	289	2	-
22	ワイ・エンジニアリング	小型遊撃車の購入	176	2	-
23	ワイ・エンジニアリング	NBCテロ対策車の購入	90	3	-
24	セキュリコ	特別警護車の購入	47	3	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	皇宮警察本部	予算配分	26	-	-
2	警察大学校	予算配分	2	-	-
3	科学警察研究所	予算配分	1	-	-
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東管区警察局	予算配分	28	-	-
2	近畿管区警察局	予算配分	21	-	-
3	九州管区警察局	予算配分	20	-	-
4	東北管区警察局	予算配分	19	-	-
5	中部管区警察局	予算配分	17	-	-
6	中国管区警察局	予算配分	16	-	-
7	北海道警察情報通信部	予算配分	13	-	-

8	四国管区警察局	予算配分	11	-	-
9	関東管区警察学校	予算配分	2	-	-
10	中部管区警察学校	予算配分	1	-	-

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	隅田商事株式会社	レギュラーガソリン購入 ほか	9.3	-	-
2	隅田商事株式会社	レギュラーガソリン購入 ほか	0.5	随意契約	-
3	日産自動車販売株式会社	車両修理代 ほか	1.9	随意契約	-
4	向井石油株式会社	ガソリン購入 ほか	1.8	随意契約	-
5	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン	クラッチセット(800)購入 ほか	1.7	随意契約	-
6	日本ルーフラック株式会社	オイルフィルターほか12点購入 ほか	1.2	随意契約	-
7	有限会社光タイヤ	二輪車用タイヤ購入 ほか	1	随意契約	-
8	有限会社大月ヤマハスポーツショップ	車検整備代 ほか	1	随意契約	-
9	株式会社千歳商会	軽油購入	0.9	随意契約	-
10	いすゞ自動車首都圏株式会社	車両修理代 ほか	0.9	随意契約	-
11	株式会社滝沢商店	エンジンオイル購入 ほか	0.7	随意契約	-

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ハヤマ	レギュラーガソリン購入 ほか	2.2	-	-
2	株式会社ハヤマ	レギュラーガソリン購入 ほか	2.2	-	-
3	株式会社ハヤマ	ADバン用タイヤ購入等	0.2	随意契約	-
4	日石レオン株式会社	レギュラーガソリン購入 ほか	2	随意契約	-
5	日石レオン株式会社	レギュラーガソリン購入	1	随意契約	-
6	日石レオン株式会社	ラジアルタイヤ購入 ほか等	1	随意契約	-
7	昭和礦油株式会社	レギュラーガソリン購入 ほか	2.1	-	-
8	昭和礦油株式会社	レギュラーガソリン購入 ほか	1.1	-	-
9	昭和礦油株式会社	車両6か月点検等	0.4	随意契約	-
10	吉田興産株式会社	レギュラーガソリン購入 ほか	2.3	-	-
11	サガミシード株式会社	レギュラーガソリン購入 ほか	2.2	-	-
12	日産プリンス埼玉販売株式会社	車検整備代 ほか	1	随意契約	-
13	日産プリンス埼玉販売株式会社	車検整備代	0.1	随意契約	-
14	日産プリンス埼玉販売株式会社	車両修理代等	0.9	随意契約	-
15	有限会社早川オート	車検整備代 ほか	1	随意契約	-
16	有限会社早川オート	車検整備代	0.1	随意契約	-
17	有限会社早川オート	車検整備代等	1.1	随意契約	-
18	三山石油株式会社	レギュラーガソリン購入 ほか	1	随意契約	-
19	三山石油株式会社	レギュラーガソリン購入	1	随意契約	-
20	三山石油株式会社	スタッドレスタイヤ購入 ほか等	0.4	随意契約	-
21	株式会社イハシエネルギーマイセルフ	レギュラーガソリン購入	2	随意契約	-
22	株式会社イハシエネルギーマイセルフ	車検整備代	0.1	随意契約	-
23	株式会社イハシエネルギーマイセルフ	ワイパー替えゴム購入 ほか等	0.2	随意契約	-
24	有限会社中村鋳油店	ハイオクガソリン購入 ほか	1	随意契約	-
25	有限会社中村鋳油店	タイヤ交換作業	0.1	随意契約	-
26	有限会社中村鋳油店	タイヤ交換作業	0.1	随意契約	-

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック

政 策 ・ 施 策 名

